



中央図書館に ついて

志政会 氏家 康太

問 武雄市図書館における選書が不適正ではないかと問題になっています。リニューアルオープンする中央図書館の指定管理者のうちの1社が、武雄市図書館の指定管理者でもあるカルチュア・コンビニエンス・クラブ（CCC）です。そこで中央図書館での選書について伺います。

選書予定リストには、図書館資料選定・除籍基準に抵触するのではと疑われる書籍名があり、市民に疑念を持たれることが考えられます。今回の選書および本の購入については凍結すべきではないでしょうか。また、自動車文庫が廃止されて多くの復活要望の意見をいただきましたが、復活させてどうでしょうか、見解を伺います。

答（教育長）：今回の図書購入については、教育委員会で定める図書館資料選定・除籍基準により図書館が選定しており、最終的に確認したものだけ購入すると指定管理者と確認しました。選書予定リストについて、購入を一度凍結し改めて選書します。

自動車文庫は、維持経費が大きく利用状況などを勘案して廃止を決定しました。市内各所と図書館を巡回する車両の試験運行など身近に本と親しむことのできる新たなサービスを検討してまいります。

その他の質問

- ・国分寺台緑道の今後について
- ・コミバスについて
- ・市道53号線バイパス開通に伴う交通誘導について



海老名運動公園の 再整備について

志政会 市川 敏彦

問 海老名運動公園のスポーツ施設の再編や計画的な改修・整備計画について伺います。また、運動公園の中でも、特に野球場の改修計画について伺います。

答（市長）：海老名運動公園は、施設の規模や設備の老朽化などの要因により、ポテンシャルが十分生かされていないのが現状です。元気なまち海老名の実現に向け、公共施設全体の今後を考える中で、再編・再整備などについて検討してまいります。

答（市民協働部長）：多くの施設が昭和から平成になる頃に建設された施設であり、特に野球場にあつては、24年にスコアボードの改修を実施していますが、施設自体は建設当時のままとなっており、老朽化が目立つ状況です。

答（市長）：野球場を現在の場所で改修する場合、工事に伴う使用停止の期間を2年ほど見込まなければなりません。工事費用の面から、新球場を他の場所に新築し、現在の野球場は部分的な改修をして存続させることもひとつの方法であると考えます。

公園利用者への十分な安全対策を考慮した上で、今後、運動公園全体の再編計画策定の中で検討してまいります。

その他の質問

- ・海老名駅西口まち開きに伴う消防体制について
- ・さがみ縦貫道路の利用促進について
- ・県道22号横浜伊勢原の整備状況について



老朽化が目立つ野球場

視察報告を実施しました

▽9月議会では、市民への説明の場とあわせて、市に対して本市施策を立案するための参考にしていただくため、海老名市議会ですべての視察報告が9月11日、14日、15日開催の各常任委員会の中で実施されました。

総務常任委員会では、

- ・フューチャーセンター庁舎（富山県氷見市）
- ・金沢かがやき発信講座（石川県金沢市）
- ・坂井市公共施設マネジメント白書（福井県坂井市）

をテーマに、今後の公共施設の活用についてや先行自治体での公共施設マネジメント白書策定からの老朽化問題への対応と問題点、事業紹介を目的とした市民への新たな広報活動への取り組みについて各委員による報告が行われました。

文教社会常任委員会では、

- ・認知症早期発見チームの設立と初期支援（香川県坂出市）
- ・豊中市のCSW事業（大阪府豊中市）
- ・子ども総合支援センター（奈良県橿原市）

をテーマに、地域での認知症の方とその家族の方への支援のあり方やCSWによる地

域福祉の推進への

取り組み手法、発達障がいなどのある子どもの早期発見・療養や保護者へのサポートなどの取り組みについて各委員による報告が行われました。

経済建設常任委員会では、

- ・再生可能エネルギー導入指針・ときわ公園エコパーク化（山口県宇部市）
- ・おのみち「農」の担い手総合支援事業（広島県尾道市）
- ・パワーアップ商業振興事業（岡山県倉敷市）

をテーマに、市民共同の発電事業など具体的な10項目の取り組みや電気バスなど実施状況、農業者を地域の核となる担い手へ育成する取り組みと課題、商店街の空き店舗対策を含めた活性化策への取り組みと課題について、各委員による報告が行われました。



今後、今回の報告を踏まえてより良い視察報告の実施を目指します。

